

## 小田原市教育委員会定例会会議録

1 日時 平成18年5月25日(木)午後3時00分～午後3時15分

場所 小田原市役所 601会議室

2 出席した教育委員の氏名

1番委員 島田祐子

2番委員 青木秀夫 (教育長)

3番委員 桑原妙子

4番委員 安藤實英 (教育委員長)

5番委員 横田俊一郎 (教育委員長職務代理者)

3 説明等のため出席した教育委員会職員の氏名

学校教育部長 鈴木紀雄

生涯学習部長 鈴木敏

生涯学習部次長 清水清

教育政策課長 曾我勉

学校教育課長 椎野美乃

生涯学習政策課長 中村悟

学校教育課長補佐 剣持清和

(事務局)

教育政策課教育政策担当主査 杉山博之

教育政策課主査 前島正

4 議事日程

日程第1 報告第3号 事務の臨時代理の報告について(6月補正予算案)(教育政策課、学校教育課、生涯学習政策課)

日程第2 議案第8号 小田原市社会教育委員の一部委嘱替えについて(生涯学習政策課)

## 5 議事の概要

- (1) 委員長開会宣言
- (2) 4月定例会の会議録承認…島田委員報告
- (3) 会議録署名委員の決定…青木委員・横田委員に決定
- (4) 日程第1 報告第3号 事務の臨時代理の報告について（6月補正予算案）  
提案理由説明…教育長・教育政策課長、学校教育課長、生涯学習政策課長

青木教育長…それでは、報告第3号「事務の臨時代理の報告について」を御説明申し上げます。市議会6月定例会に係る教育委員会関係の補正予算案について、市長に対し意見の申し出をいたしました。

これは、小田原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第3条第14号に基づく当会議の付議事項であります。急施を要し、会議を開くことができませんでしたので、同規則第4条第1項の規定により、事務を臨時に代理させていただきました。については、同条第2項の規定により、御報告するものでございます。

細部につきましては、所管課長から御説明申し上げます。

教育政策課長…それでは、報告第3号「事務の臨時代理の報告について」のうち、教育政策課における6月補正予算案についてご説明させていただきます。

1枚おめくりいただきまして、平成18年6月補正予算要求概要の上から2つ目でございます（項）中学校費（目）学校管理費の学校管理経費、屋内運動場耐震診断委託料であります。学校施設の耐震化を進めている中、全国的に耐震化が遅れている状況であります。そこで国としては、平成18年3月20日付の文部科学省及び国土交通省からの通知において、平成18年中に完了すること、さらに、平成18年4月18日付の神奈川県のお知らせでも、耐震診断は平成18年中に終了させる旨の強い指導がありました。そこで、平成18年度当初予算において、学校施設の耐震診断が未実施の学校のうち曾我小学校、白山中学校、城南中学校、鴨宮中学校の4校の屋内運動場においては耐震診断委託料の予算が計上されておりますが、残りの、資料中にございます中学校について、屋内運動場の耐震診断委託

予算を6月補正予算に要求いたしました。これにより、小田原市内のすべての小中学校の耐震診断が終了いたしますので、今後は全体計画を策定し、順次対応していく予定となっております。

次に橘中学校の校舎外壁改修工事請負費ですが、経年劣化から外壁の仕上げ材のモルタルなどが剥がれ落下するケースがたびたびあります。計画的に改修工事を実施しているところではありますが、今回改修工事を計画している橘中学校の東校舎においては、昭和42年2月に完成した校舎であり、既に39年が経過し、大変劣化が進んでいる状況であり、3月末に亀裂や剥離が複数発見されました。そこで、生徒等が安全に学校生活を送れることができるよう、外壁の落下防止策を早急に進めておく必要があることから、外壁の改修工事請負費を6月補正予算に要求いたしました。

以上で教育政策課所管における6月補正予算案の説明を終わります。

学校教育課長…学校教育課につきましては、3,359千円の補正予算案を計上いたしました。

内容は2つございまして、1つ目の「少人数学級編制推進事業費」につきましては、市内小学校1年生で少人数学級を現実することから、県から少人数指導教員として派遣されている教員を学級担任としました。そのため学校で行っている少人数指導ができなくなったため、その少人数指導にあたる教員を市負担の臨時職員（教員）で雇用し、実施予定校に市負担教員を配置しようとするもので、当初、対象校を5校で見込んでおりましたが、年度始めの4月5日時点において、新たに足柄小学校・大窪小学校の2校が対象となり7校に増えたため、ここで新たに2校分の臨時職員賃金を計上いたしましたものです。

2つ目に、本年2月にナック中村屋より「学校図書として偉人伝を購入して欲しい」と教育関係寄付金として119,771円の寄付があり、これを充当し児童健全育成用図書購入費を計上いたしましたものです。購入図書の内容については、寄付者の意向もあり、偉人を紹介した図書を選定・購入する予定であります。

以上で学校教育課所管における6月補正予算案の説明を終わります。

生涯学習政策課長…それでは、平成18年度6月補正予算要求のうち生涯学習政策課所管分

の概要につきまして、御説明申し上げます。

お手元の資料の下段を御覧いただきたいと存じます。

はじめに、(項) 社会教育費、(目) 郷土文化館費の運営経費でございますが、板塀修景工事請負費につきましては、平成18年4月20日夕刻、強風により敷地内のニワウルシの木が倒れ、敷地境界にある約27mのブロック塀の一部が壊れ傾いたため、改修工事を行うものです。なお改修にあたりましては、当該地が景観計画重点区域内にあるため、残存部分も含め、高さ1.5mの板塀とし、景観に配慮したものとするものです。

次に、(目) 尊徳記念館費の運営経費でございますが、展示室映像設備更新委託料につきましては、本年1月に展示室内の映像設備に不具合が発生し、調査した結果、レーザーディスクプレーヤを動かすコントロール機器の異常が判明いたしました。尊徳記念館展示室には、現在、5台の映像設備があり、アニメーションにより1話から5話までに分けて金次郎の一生を説明しておりますが、このうち2台のコントロール機器の動作が不安定な状態となっており、完全に作動不能となった場合、特注品のため短期間での修繕が困難ですので、今回この2台を更新することとしたものです。

以上をもちまして、平成18年度6月補正予算案のうち生涯学習政策課所管分の概要につきまして、説明を終わらせていただきます。

安藤委員長…学校教育課の補正予算案においては、小学校1年生の少人数学級となっておりますが、他の学年において結構人数が多い学校があると思いますが、その対応はどうなっていますか。

学校教育課長…2年生もできれば少人数学級を、という声もございますが、現実的に教員の配置ができないため行っておりません。しかしながら、スタディーサポートスタッフ制度がございますので、1年生については、30人を超える学級がある学校に1人、2年生については35人を超える学級がある学校に1人配置をしております。3年生以上の学級については、確かに40人学級がございますので窮屈な状況もあるかと思えます。

桑原委員…私達が視察したときは4年生、今は5年生になっていると思いますが、非常に窮屈に感じた学校がありますが。

学校教育課長…少人数指導ということで、学級自体は40人学級かもしれませんが、具体

的な教科指導、特に算数を中心として、クラスを半分に分けて少人数指導を行っていくということについては年々充実が図られているところです。

安藤委員長…スクールボランティアの制度が今後充実してくれば、そのような問題も少しは解消していくのですかね。

学校教育課長…はい、そのように考えております。

(5) 日程第2 議案第8号 小田原市社会教育委員の一部委嘱替えについて

提案理由説明…教育長・生涯学習政策課長

青木教育長…それでは、議案第8号「小田原市社会教育委員の一部委嘱替えについて」を御説明申し上げます。

社会教育委員につきましては、推薦母体であります小田原市PTA連絡協議会の役員改選に伴う推薦替えによるものでございます。

細部につきましては、所管課長から御説明申し上げます。

生涯学習政策課長…それでは私から、議案第8号の「小田原市社会教育委員の一部委嘱替えについて」御説明申し上げます。小田原市社会教育委員につきましては、社会教育法第15条第2項の規定により、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から選出することとなっております。

現在、社会教育委員は、平成16年8月1日から平成18年7月31日までの2年任期で、継続中ですが、このたび小田原市PTA連絡協議会の代表として委嘱しておりました、江藤貴紀氏が、平成18年3月31日をもって委員を退かれることとなりました。

その後任として、新たに小田原市PTA連絡協議会から、小田原市立富士見小学校PTA副会長の横田由美氏を御推薦いただきましたが、社会教育委員として適任と思われまますので、委嘱いたしたく提案するものです。

よろしく御審議くださいますようお願いいたします

(質疑・意見等なし)

採決…全員賛成により原案のとおり可決

(6) 委員長閉会宣言

平成18年6月29日

委 員 長

署名委員（青木委員）

署名委員（横田委員）